

平成27年度

東京藝術大学学生募集要項

(美術学部・一般入試)

添付書類

下記の書類が添付されているか確認して下さい。

1. 出願書類等 (計6種類)

- ㊦ 「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」
- ㊧ 「入学願書, 受験票, 大学入試センター試験成績請求票貼付用紙, 写真票」
- ㊨ 「調査書, 成績証明書等提出袋」
- ㊩ 「入学手続書類送付用宛名ラベルシール」
- ㊪ 「志望学科シール」
- ㊫ 「出願用封筒」

2. 大学案内 (別冊子)

平成26年11月

東京藝術大学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

27

注意事項

1. 本要項以外の試験に関する諸事項は、試験当日に本学部（上野校地）構内の掲示板や本学ホームページ等に発表しますので、入構の際に必ず確認してください。
2. 試験場の下見及び試験場内の写真撮影等を禁止します。
3. 携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。
4. 不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。
5. 受験生は、試験日程表(19～20頁)で指定した集合時刻・集合場所に直接集まってください。
6. 遅刻した者に対して試験時間の延長は認めません。
積雪等により、交通機関の乱れ・不通等が予測される場合は、あらかじめ試験場の近くに宿泊する等の措置を講じてください。
7. 本学部の「受験票」及び「大学入試センター試験受験票」(私費外国人留学生は「日本留学試験受験票」)は必ず携帯してください。紛失又は忘れた時は、美術学部教務係で指示を受けてください。
8. 試験の作品・論文等は、返却しません。なお、大学から交付した用紙等も、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。
9. 受験生は、指定された場所以外の建物や教室等には一切立入らないでください。
10. 試験中は、すべて監督者の指示に従ってください。
11. 試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。
(休憩時間中、学外へ出ることはできません。)
12. 試験場は暖房が十分ではないので、服装等に留意してください。
(特に足下の保温に気をつけてください。)
13. 願書記載事項に変更が生じた場合は、ただちに美術学部教務係へ連絡してください。
ただし、志望学科(専攻・選択科目)等の変更はできません。
14. 試験場に忘れ物をした場合は、1週間以内に美術学部教務係に問い合わせてください。

電話 050 (5525) 2122

※本学では、追試験は実施しません。

目 次

I	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	募集人員	1
III	出願資格	2
IV	選抜方法	3
	私費外国人留学生の入試方法	3
	大学入試センター試験において受験を要する教科・科目一覧	4
V	出願手続	7
	1. 願書提出期間	7
	2. 願書提出方法	7
	(1) 検 定 料	7
	(2) 提 出 書 類	9
	㊦ 入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙	9
	㊧ 入学願書, 受験票, 大学入試センター試験成績請求票貼付用紙, 写真票	10
	㊨ 調査書, 成績証明書等	11
	障害のある志願者の事前相談	11
	3. 受験票の発行等	12
VI	入学試験及び合格者発表	13
	1. 試 験 場	13
	2. 試験科目及び試験日程	14
	先端芸術表現科の試験科目について	14
	芸術学科の第2次試験について	14
	3. 持 参 用 具	15
	4. 合格者発表	17
	試験日程表	19
	集合場所等	20
VII	入学手続	21
	1. 手 続 期 間	21
	2. 場 所	21
	3. 納 入 金	21
	4. 主 な 提 出 書 類	21
	5. 留 意 事 項	22
	6. 入 学 料 ・ 授 業 料 の 免 除 ・ 徴 収 猶 予 に つ い て	22
	7. 入 学 手 続 に 係 る 郵 送 に よ る 受 付 に つ い て	22
	8. 藝 心 寮 (学 生 寮) に つ い て	22
	9. そ の 他	22
	お 知 ら せ	23
	◎入試情報の開示について	23
	◎個人情報の取扱いについて	24
	◎平成27年度東京藝術大学美術学部建築科入学者選抜（一般入試）の 実施日程の一部変更について	24
	◎平成28年度からの東京藝術大学美術学部デザイン科及び芸術学科 入学者選抜（一般入試）の一部変更について（予告）	25
	◎平成28年度東京藝術大学入学者選抜（一般入試）における 出題教科・科目について（予告）	25
	◎コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内	28

(注) この募集要項の本文は、全部で28頁あります。頁数を確認してください。

I 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

美術学部では、125年を超える歴史のなかで、美術の各分野において、時代を代表する作家、研究者、教育者を輩出してきました。

本学部は、こうした伝統のなかで培われた創造性を身につけ、新たなる時代に対応し、優れたオリジナリティを発揮できる人材の育成を目的としています。本学部で学ぶ学生には、歴史のなかで蓄積された技芸と知識を修得し、さらにその成果を革新し、発展させ、広く世界の文化と社会のために貢献する能力が望まれます。

こうした理念を踏まえ、真摯な姿勢で教員とともに研鑽を積み、美術の世界に豊かな収穫をもたらす学生を広く求めています。

II 募集人員

学	科	募 集 人 員
絵 画 科	日 本 画 専 攻	25 名
	油 画 専 攻	55 名
彫	刻 科	20 名
工	芸 科	30 名
デ ザ	イ ン 科	45 名
建	築 科	15 名
先 端 芸 術	表 現 科	30 名
芸 術	学 科	20 名
合	計	240 名

注1. 出願は、一つの学科(専攻・選択科目)に限ります。

2. 本学部は前期日程のみの募集です。

3. 先端芸術表現科の授業は、卒業時まで取手校地(茨城県取手市)で行います。また、絵画科(日本画専攻、油画専攻)、彫刻科、工芸科、デザイン科、建築科の各1年次の授業は、取手校地で行います。

4. 先端芸術表現科の募集人員30名の中には、帰国子女入試の募集人員(若干人)を含みます。

Ⅲ 出願資格

本学部に出願できる者は、次の各号の一つに該当し、かつ、本学部が指定する平成27年度大学入試センター試験の教科・科目（4頁参照）のすべてを受験した者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成27年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ. 文部科学大臣の指定した者
 - オ. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成27年3月31日までに合格見込みの者で、18歳に達した者
 - カ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(補足)出願資格(3)項カにより出願を希望する者には、個別の入学資格審査を行うので、事前に本学事務局学生支援課（TEL050-5525-2075）に申し出て相談（提出締切期限の1ヶ月以上前が望ましい。）のうえ申請書類を受け取り、本学が指定した書類等を下記の提出締切期限までに書留郵便にて提出すること。提出締切期限は、①大学入試センター試験に出願する以前から本学に出願することを希望する場合は、平成26年8月29日（金）までとし、②大学入試センター試験に出願後、志望大学を変更して本学に出願することを希望する場合は、平成26年12月26日（金）までとする。なお、同内容は平成26年7月発行の入学選抜要項にて予告されています。

出願上の注意

- (1) 本学部（前期日程）に出願する者は、「前期日程」の他大学・学部には出願できませんが、「後期日程」の他大学・学部には出願できます。
- (2) 願書提出は一つの学科（専攻・選択科目）に限ります。
- (3) 願書提出後、志望学科（専攻・選択科目）の変更は一切認めません。
- (4) 願書提出後、検定料はいかなる理由があっても返還しません。（※9頁参照）
- (5) 他の国公立大学の学部の推薦入試合格者は、当該推薦入試を実施した大学・学部の定める推薦入学辞退手続により辞退を許可された場合を除いて、本学部の入学試験を受験しても、その合格者とはならないので注意してください。
- (6) 他の国公立大学・学部のAO入試に合格し、入学手続を完了した者は、当該AO入試を実施した大学・学部の定める手続により入学を辞退した場合を除いて、本学の入学試験を受験してもその合格者とはならないので注意してください。
- (7) 国公立大学・学部の前期日程試験に合格し、3月15日までに入学手続を行った者は、後期日程の入学試験を受験しても、その合格者とはならないので注意してください。

IV 選抜方法

- (1) 本学部の個別試験は、前期日程により行います。
- (2) 入学者の選抜は、実技試験(先端芸術表現科の小論文選択及び芸術学科の小論文選択は除く)、学科試験(芸術学科のみ)、小論文(先端芸術表現科の小論文選択及び芸術学科の小論文選択のみ)、出身学校長作成の調査書、大学入試センター試験を総合して判定します。
- (3) 本学部の個別試験では、第1次試験、第2次試験を行い、第1次試験に合格しない場合、第2次(最終)試験は受験できません(建築科は除く)。
- (4) 本学部は、2段階選抜、推薦入試、専門高校・総合学科卒業生入試、社会人入試及び欠員補充第2次募集は行いません。帰国子女入試は先端芸術表現科のみ行います。

※帰国子女入試の「学生募集要項」は、本要項とは別冊子となりますので、希望者は大学に直接請求してください。郵便で請求する場合は、請求する封筒の表に「美術学部帰国子女入試学生募集要項請求」と朱書の上、返信用封筒(角型2号封筒(24.0×33.2cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し、400円切手を貼付したものを)を同封し、東京藝術大学美術学部教務係に申し込んでください。なお、帰国子女入試は出願期日等が異なるので、注意してください。

私費外国人留學生の入試方法

外国の国籍を有し、出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得見込みの者で、下記の出願資格のいずれかに該当する者。

大学入試センター試験は課しませんが、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する平成26年度「日本留学試験」を本学部が指定した下記の出題科目等のおり受験していなければなりません。

募集人員は、入学定員内として若干名であり、本学部が実施する個別試験、提出書類、「日本留学試験」の成績の各資料等を総合して判定します。

出願資格

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格のいずれかを取得した者及び平成27年3月31日までに取得見込みの者で、平成27年3月31日までに18歳に達する者
- (3) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンブシャー市に主たる事務所が所在する団体であるヨーロッパ・カウンスル・オブ・インターナショナル・スクールズの認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者で、平成27年3月31日までに18歳に達する者

(注) 日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月31日までに卒業見込みの者は対象とはなりません。

平成26年度「日本留学試験」については、下記に照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課
所在地 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29
電話 03-6407-7457
ホームページ <http://www.jasso.go.jp>

「日本留学試験」出題科目等については以下のとおりです。

- 建築科・先端芸術表現科は〔「日本語」、「数学」、「理科」〕又は〔「日本語」、「数学」、「総合科目」〕のいずれかを受験してください。
 - ・数学の「コース1」と「コース2」の選択は、受験者本人が任意に選択してください。
 - ・「理科」の物理・化学・生物から2科目選択は、受験者本人が任意に選択してください。
- 絵画科日本画専攻、絵画科油画専攻、彫刻科、工芸科、デザイン科、芸術学科は、「日本語」及び「総合科目」を受験してください。
- 共通事項
 1. 日本語科目以外において、日本語及び英語による出題については、いずれを受験してもかまいません。
 2. 渡日前の入学許可は行いません。(外国において本学の入学試験は行いません。)
 3. 6月・11月実施のいずれの試験を受験してもかまいません。

大学入試センター試験において受験を要する教科・科目一覧

本学部では、下表のとおり各学科（専攻）ごとに、大学入試センター試験において受験を要する教科・科目を指定しているため、間違いのないように注意してください。

(注) 願書受理後であっても、大学入試センター試験で本学部の指定する教科・科目を受験していないことが明らかになった場合は、失格となります。(検定料は13,000円を返還します。)

外国語のうち、英語を選択受験した際にリスニングテストを受験しなかった場合(免除された場合を除く)は失格となります。(筆記試験とリスニングテストを合わせて英語の評価とするため。)

重度の難聴者に対しては、本人の大学入試センターへの申請により、リスニングテストの免除が可能であるが、特に免除されたことを考慮し、この場合には筆記試験の成績は、圧縮しないで成績評価します。

表中、**Ⓜ**は必ず受験する教科を、**Ⓢ**は選択して受験する教科を示します。

学 科	国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民						数 学						理 科				外 国 語				受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 数										
		下記のうちから1科目						下記のうちから1科目 (建築科は2科目)						下記のうちから2科目		下記のうちから1科目		下記のうちから1科目														
		国 語	世 界 史 A	世 界 史 B	日 本 史 A	日 本 史 B	地 理 A	地 理 B	現 代 社 会	倫 理 社 会	政 治 経 済	倫 理 政 治 経 済	数 学 I A	数 学 I B	数 学 II A	数 学 II B	工 業 数 理 基 礎	簿 記 会 計	情 報 関 係 基 礎	物 理 基 礎	化 学 基 礎		生 物 基 礎	地 学 基 礎	物 理 学	化 学 学	生 物 学	地 学 学	英 語 筆 記	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語
絵 画 科	日本画 専攻	Ⓜ					Ⓢ																									3教科 3科目 又は4科目
	油画 専攻	Ⓜ					Ⓢ																							Ⓜ	3教科 3科目 又は4科目	
彫刻科	Ⓜ						Ⓢ																							Ⓜ	3教科 3科目 又は4科目	
工芸科	Ⓜ						Ⓢ																							Ⓜ	3教科 3科目 又は4科目	
デザイン科	Ⓜ						Ⓢ																							Ⓜ	3教科 3科目 又は4科目	
建築科	Ⓜ																													Ⓜ	5教科 6科目 又は7科目	
先端芸術表現科	Ⓜ						Ⓢ																							Ⓜ	3教科 3科目 又は4科目	
芸術学科	Ⓢ						Ⓢ																							Ⓢ	3教科 3科目 又は4科目	

※本学では、大学入試センター試験の前年度成績は、利用しません。
 [注1] 理科の選択科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目の中から2科目、又は、物理、化学、生物、地学の4科目の中から1科目のいずれかとなります。
 旧教育課程履修者に対する経過措置については、P.6を参照すること。

学 科		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等
絵 画 科	日本画 専攻	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績により可否を判定する。●2次:2次個別学力検査等までの成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。
	油画 専攻	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績により可否を判定する。●2次:2次個別学力検査等までの成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。
彫 刻 科	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績により可否を判定する。●2次:2次個別学力検査等までの成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。	
工 芸 科	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績により可否を判定する。●2次:2次個別学力検査等までの成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。	
デ ザ イ ン 科	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績により可否を判定する。●2次:2次個別学力検査等までの成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。	
建 築 科	理科において、物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目と、基礎を付していない1科目を受験した場合は、いずれか得点の高い1科目(基礎を付した科目は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。合計800点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●個別学力検査等の成績に、大学入試センター試験成績と出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。一次合格者選抜は行わない。	
先 端 芸 術 表 現 科	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績と大学入試センター試験成績を参考に、総合的かつ個別に判定し、可否を決定する。 ●2次:2次個別学力検査等までの成績に、出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し、可否を決定する。	
芸 術 学 科	指定した選択教科・科目数を超過して受験した場合は、いずれか得点の高い3教科・3科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は4科目の合計得点)を評価する。 ただし、地理歴史及び理科(基礎を付していない科目)において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、筆記の他にリスニングを課し、それを含めて「英語」の評価とする。筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用する。 ●1次:個別学力検査等の成績(400点)に、大学入試センター試験の成績(600点)を加え、その合計点(1000点満点)により可否を判定する。 ●2次:1次の成績(1000点満点)と2次個別学力検査等(200点満点)の合計点1200点に、出願書類(調査書等)の審査を加え、総合的に判定し可否を決定する。なお、最終合格者は2次個別学力検査等の選択科目(小論文又は実技)ごとに判定し、合格者数は原則として、2次個別学力検査等の受験者数に応じて比例配分する。	

○旧教育課程履修者に対する経過措置

1. 平成27年度大学入学者選抜に係る大学入試センター試験では、平成21年3月に告示された高等学校学習指導要領（以下「新指導要領」という。）が一部先行実施されたことに伴い、数学及び理科の2教科に関しては、新指導要領に基づく試験を、その他の教科については、平成11年3月に告示された高等学校学習指導要領（以下「旧指導要領」という。）に基づく試験が実施される。

このことから、数学及び理科の2教科に関しては、平成27年度大学入試センター試験の全ての受験者は、新指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則であるが、旧教育課程履修者に対して経過措置として、旧教育課程履修者のうち希望する者については、以下の表のとおり受験できる。

なお、新指導要領に基づく教育課程履修者（新教育課程履修者）は、これらの旧教育課程により出題する科目を選択解答できない。

2. 経過措置として出題される科目は以下のとおり。

教科	グループ	新教育課程により 出題される科目	旧教育課程により 出題される科目
数学	①	「数学Ⅰ」	「旧数学Ⅰ」
		「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ・旧数学A」
	②	「数学Ⅱ」	
		「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	
	②	「物 理」 「化 学」 「生 物」 「地 学」	「理科総合A」※ 「理科総合B」※ 「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」

※建築科を受験する旧教育課程履修者は、理科総合A及び理科総合Bを選択解答することができない。

V 出願手続

1. 願書提出期間（消印有効期間）

平成27年1月26日（月）～2月4日（水）

郵送による出願のみとし、郵便局の消印が上記期間内のものに限り受け付けます。

（注）郵便局の消印が期間前・期間後のもの、また郵送によらないものは一切受け付けません。

2. 願書提出方法

この要項に添付してある本学部所定の書類に収納証明書または検定料振込金受付証明書（C票）を添えて、上記の消印有効期間内に書留速達郵便で送ってください。

(1) 検定料

1. 金額：17,000円

【入学検定料免除制度について】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災した志願者は、入学検定料の免除を受けられる制度があります。免除を希望する志願者は、入学願書提出前に「入学検定料免除申請書」を提出する必要があります。免除の許可または不許可が決定する前に検定料を納入する必要はありません。申請時期などの詳細は本学ホームページ（<http://www.geidai.ac.jp/news/2014061619060.html>）でご確認ください。

2. 振込期間：平成27年1月5日（月）～平成27年2月4日（水）

3. 振込方法及び提出書類

下記の(ア)、(イ)のいずれかの方法により振り込んでください。

(ア) コンビニエンスストアでのお振込み

- ・28頁の説明を参照の上、振込手続きを行ってください。
- ・振込時に、この要項に添付してある「振込依頼書（A・B・C票）」に記載されている「**整理番号**」(5桁)の入力が必要になります。
- ・コンビニエンスストアで振り込んだ際に受け取る〈取扱明細兼領収書〉の「収納証明書」の部分を取り、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付して提出してください。
- ・コンビニエンスストア内のATMによる振込は受け付けません。必ず指定の端末にて手続きを行ってください。

(イ) 金融機関窓口でのお振込み

- ・この要項に添付してある「振込依頼書（A・B・C票）」を使用してください。
- ・取扱金融機関は下記の通りです。
都市銀行・信託銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合・ゆうちょ銀行（郵便局）等
（金融公庫では振り込めないので注意してください）
- ・ゆうちょ銀行（郵便局）での振込はゆうちょ銀行の口座からのみ可能です。
詳しくは振込を依頼する店舗にお問い合わせください。
- ・振込時には別途手数料が必要です。
（三井住友銀行本・支店から振り込む場合は手数料は無料になります）
- ・金融機関ATM（現金自動預け払い機）による振込は受け付けません。
- ・振込後に返却されるB・C票のうち、C票について切り離し、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付して提出してください。

4. その他注意事項

国費外国人留学生は納入不要です。ただし、「国費外国人留学生在籍証明書」を提出してください。

※ 外国からの検定料送金について

- ・ 志願者が外国から送金する場合は、下記の要領に従って送金してください。
- ・ **送金にかかる各種手数料はすべて志願者が支払ってください。**
- ・ 万が一入金額に不足が生じた場合、出願を受理することは出来ませんのでご注意ください。
- ・ 振り込み後、「外国送金依頼書（送金銀行の受領印またはサイン入り）」の写しを「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付し、他の書類とともに提出してください。

送金種類 (Type of remittance)	電信送金 (Telegraphic transfer)
通貨 (Currency)	日本円 (Japanese Yen)
支払方法 (Method of payment)	通知払 (Advice and pay)
円為替手数料 (Yen exchange charge)	依頼人負担 (Due remitter)
被仕向送金手数料 (Remittance charge)	依頼人負担 (Due remitter)
送金目的 (Purpose of payment)	検定料 (Screening fee)
銀行名 (Paying bank)	三井住友銀行 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
支店名 (Branch)	東京公務部 (Tokyo Koumubu Branch)
スウィフトコード (SWIFT CODE)	SMBCJPJT
銀行住所 (Bank Address)	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-12 1-6-12 Toranomom, Minato-ku, Tokyo Japan
受取人口座番号 (Account number)	普通預金151793 (A/C 151793)
受取人 (Account name)	国立大学法人 東京芸術大学 検定料収納口 (Tokyo University of the Arts)
住所 (Address)	〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 (12-8 Ueno-park, Taito-ku, Tokyo Japan)
連絡事項 (Message to payee)	・ 志願者の氏名 (Name of applicant) ・ 受験学部, 学科 (Name of the department which you are applying)

※ 次の(ア)~(ウ)の場合を除き、いかなる理由があっても振込済みの検定料は返還しません。

- (ア) 検定料を振り込んだが、願書を提出しなかった、または願書が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - (ウ) 受験票発行後、大学入試センター試験において本学部が指定する教科・科目を受験していない等の失格要件が判明し、失格となった場合
- 返還金額は、(ア)と(イ)については全額とし、(ウ)については13,000円とします。

該当する場合の返還請求の方法は下記の通りです。

便せん等を使用し、下記①~⑦の項目について記入した「検定料返還請求願」を作成し、「収納証明書」または「C票」を添付して、東京藝術大学会計課経理係（郵便番号110-8714 東京都台東区上野公園12-8）まで郵送してください。

- ①氏名, ②住所, ③電話番号, ④受験予定の専攻・研究分野, ⑤金額,
⑥返還請求の理由, ⑦振込先の銀行名・支店名・普通口座または当座口座の別・口座名義 (カタカナ)・口座番号

※大学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額になります。

※返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約1ヶ月かかります。

※志願者本人が銀行口座を持っておらず、保護者等の口座に返還を希望する場合は、必ずその旨を書いた委任状を返還請求願と一緒に送付してください。

(2) 提出書類

㉞「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」

① コンビニエンスストアでの振込の場合

取扱明細書兼領収書

収納印

収入印紙

東京藝術大学 収納証明書
 検定料収納額 17,000円
 氏名：〇〇〇〇 様
 電話：***-***-***

**入学試験検定料振込金
受付証明書提出用紙**

○コンビニエンスストアでの振込の場合

コンビニエンスストアで振込した際に受け取る(取扱明細書兼領収書)収納証明書の部分を切り取り、㉞の「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付する。

② 金融機関窓口での振込の場合

A票 振込依頼書
 (「東京藝術大学」入学試験検定料)

ご依頼日 平成 年 月 日	志望学科名	金融機関取扱期間 平成〇年〇月〇日 ～平成〇年〇月〇日
振込先 三井住友銀行 東京公務部	電話	手数料
振込種別 普通 151793	金額	¥17,000
依頼人 国立大学法人 東京藝術大学 検定料収納口	整理番号	志願者氏名

※【取扱金融機関へのお問い合わせ】
 1. 5桁の整理番号は、氏名頭部へ連続して打電して下さい。
 2. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印して下さい。
 3. B・C票は、必ず依頼人へお返し下さい。
 4. 三井住友銀行本・支店にて振込の場合の振込手数料は無料となります。(ATM等は不可です)

(取扱金融機関保管)

B票 振込金受取書
 (「東京藝術大学」入学試験検定料)

金額	¥17,000
振込先	三井住友銀行 東京公務部
受取人	東京藝術大学
整理番号	
志願者氏名	

(志願者保管)

**C票 「東京藝術大学」入学試験
検定料振込金受付証明書**

志望学科	
金額	¥17,000
振込先	三井住友銀行 東京公務部
受取人	東京藝術大学
整理番号	
志願者氏名	

(大学提出用)

**入学試験検定料振込金
受付証明書提出用紙**

○銀行等金融機関での振込の場合

C票
「東京藝術大学」入学試験
検定料振込金受付証明書

振込をした際、返却されたB・C票のうち、C票について切り離し、志望学科・氏名を記入のうえ、㉞の「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付する。

③ 外国からの送金の場合 8頁参照

① 入学願書, 受験票, 大学入試センター試験成績請求票貼付用紙, 写真票
(本学部所定用紙を使用してください。)

〔記入要領〕

1. 記入にあたっては、油性黒ボールペンを使用してください。
2. 記入は、太線内とし、※印欄は記入しないでください。
3. 該当する事項を赤で囲んでください。特に、大学入試センター試験受験教科・科目欄は、受験したすべての教科・科目を赤で囲み、記入もれのないように注意してください。
4. 各書類とも切り離さずに提出してください。切り離してしまった場合は、両端をテープ等で軽く固定してください。
5. 大学入試センター試験成績請求票貼付用紙に貼る「成績請求票(国公立前期日程)」は、大学入試センターから交付された平成27年度大学入試センター試験成績請求票のうち「国公立前期日程」を貼ってください。紛失等により再交付を受けた場合は、再交付後のものを必ず貼り付けてください。なお、これ以外の成績請求票を使用した場合には出願書類等は受理しないので、注意してください。

出題書類に添付してある④「志望学科シール」から、志望する学科のシールをはがし、4か所に貼ってください。先端芸術表現科は第1次試験の選択科目によって異なるので注意してください。

受験票の裏側は「郵便はがき」になっているので、332円分の切手を各自で貼り、郵便番号・(確実に届く)住所・氏名を記入してください。

写真(カラー4×3cm)無帽、上半身、正面向、3ヵ月以内撮影。
写真は3枚必要ですが、「受験票」の写真欄だけは願書提出時には貼らず、本学部から受験票が返送(発行)されてから貼ってください。
写真裏面に学科(専攻・選択科目)名、氏名及び電話番号を記入してください。

「入学願書」に「志望学科」※と「写真」欄があり、「(該当事項を記入してください)」と記載されています。受験票にも「志望学科」※と「写真」欄があり、「受験票が返送(発行)されてから貼ってください。」と記載されています。入試成績請求票には「志望学科」※と「氏名記入」欄があり、「貼付欄」があります。写真票には「志望学科」※と「氏名記入」欄と「写真」欄があり、「貼って提出してください。」と記載されています。

「大学入試センター試験受験票」をコピーして、この面に貼ってください。
また、右上の大学入試センター試験成績請求票貼付欄に「国公立前期日程」のものが貼り付けてあるか確認してください。
私費外国人留学生は、この面に「平成26年度日本留学試験受験票」(コピーしたもの)を貼ってください。

のり付け

[見本]
平成27センター試験成績請求票
国公立前期日程
20001X - 1001K - 1
(ゲイダイ タロウ)
藝大 太郎

各自が所持している成績請求票「国公立前期日程」を切り取り、貼ってください。(紛失等により再交付を受けた場合は、再交付後のもの)
〔成績請求票〕は、センター試験の受験票と一連になっています。

必ず貼ってください

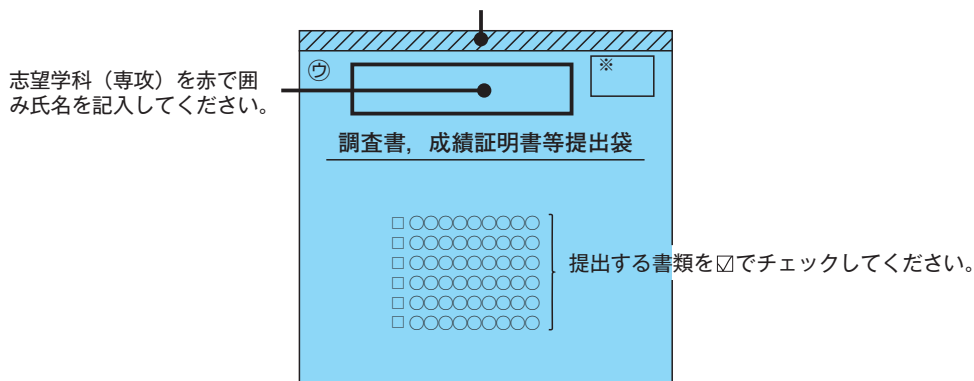
㊦ 調査書、成績証明書等（本学部所定の提出袋に入れてください。）

- (注) 1. 推薦書等、本学部が指定していない書類は、一切提出しないでください。
 2. 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等。コピーでも可。）を添付してください。
 3. 外国語（英語も含む）で書かれた書類には、必ず日本語訳を添付してください。出願者が訳したものでかまいません。公的機関の証明は不要です。
 4. 証明書類は、全て原本が基本です。

調査書、 成績証明書等 (出願者全員が提出。発行年月日は問わない。調査書以外の証明書は発行元の封筒から出すこと。封筒は提出不要。)	調査書	○高等学校卒業者及び卒業見込者 ○中等教育学校卒業者及び卒業見込者 出身学校長が作成した調査書 ※ただし、指導要録の保存期間の経過、廃校、被災その他の事情により出身学校長から調査書が得られない場合は、下記の書類を全て提出してください。 ・卒業証明書 ・成績証明書 ※1 成績証明書が発行できない場合は、それに代わる書類または出身学校長からの「成績証明書を発行できない旨の文書」をあわせて提出してください。 ※2 廃校等により出身学校長の証明が得られない場合は、出身学校を所管する教育委員会又は知事が作成したこれらに関する書類をあわせて提出してください。
	成績証明書等 (該当者のみ) ※厳封不要	○出願資格(3)項ア・ウ・エ・カに該当する者 修了(見込み)証明書・成績証明書 ○高等専門学校第3学年修了者及び出願資格(3)項イの該当者 調査書の様式に準じた成績証明書 ○高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む) 合格成績証明書(ただし、高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。合格証明書は不要です。)
障害のある 志願者の事前相談 (注. 高等学校等を卒業した者は、美術学部教務係との事前相談に際し、出身学校長等とも相談してください。)	受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、美術学部教務係に事前相談してください。(様式任意の書面に志望学科(専攻・選択科目)、障害の種類・程度、受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする事項等を記載し、医師の診断書又は障害者手帳(写)を添付して平成27年1月9日(金)までに書留郵便にて提出してください。なお、回答に相当の期間(1~2か月)を要する場合がありますので、早めに相談してください。 また、出願締切以後の不慮の事故による負傷等においても、速やかに美術学部教務係に相談してください。	

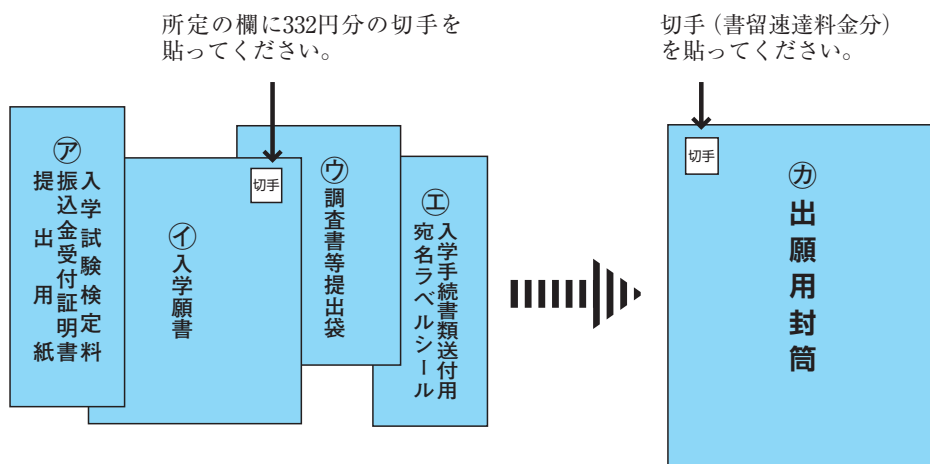
上記の書類を㊦「調査書、成績証明書等提出袋」に入れてください。(発行を受けた書類が厳封されているものは、そのまま袋に入れてください。)

のり付けしないでください。(開封のままとしてください。)



㊧ 入学手続書類送付用宛名ラベルシール(住所、電話番号、氏名を記入し同封してください。)

前記の提出書類①②③④⑤を本要項に添付してある⑥「出願用封筒」に入れ、出願期間（消印有効期間）内に「書留速達郵便」として郵便局の窓口にしし出して下さい。

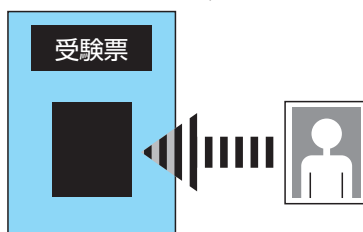


(注) この出願用封筒には、**出願者1名分のみ**を入れてください。
(複数の出願者が入っていた場合は全員無効となります。)

3. 受験票の発行等

- (1) 提出書類を完全に整えて出願した者に対しては、本学部より受験票を送付します。受験票は2月12日（木）頃、一括して発送する予定です。
- (2) 受験票の写真は、受験票が手許に届いてから、願書に使用したものと**同じ写真を貼ってください。**
(出願時には貼らないでください。)

受験票を受け取った段階で、写真を貼ってください。



- (3) 受験者は試験当日、この本学部の「**受験票**」及び「**大学入試センター試験受験票**」を必ず持参してください。(私費外国人留学生は、大学入試センター試験の受験票のかわりに「**日本留学試験**」の**受験票**を持参してください。)なお、受験票がない者は、試験室に入れないので注意してください。
- (4) 受験票発行後、大学入試センター試験において本学部が指定する教科・科目を受験していない等の失格要件が判明した場合、本学部の入学試験は失格となります。(検定料は13,000円を返還します。)
- (5) 最終合格者は、入学手続書類を受領する際に、本学部の「**受験票**」及び「**大学入試センター試験受験票**」(私費外国人留学生は、「**日本留学試験受験票**」)が必要となるので、大切に保管し、最終合格者発表日に必ず持参してください。
- (6) 受験票が2月16日（月）までに到着しない時は、2月17日（火）までに美術学部教務係へ連絡してください。

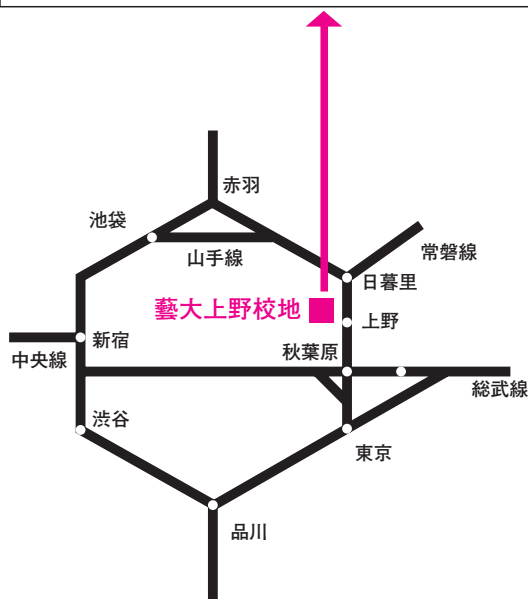
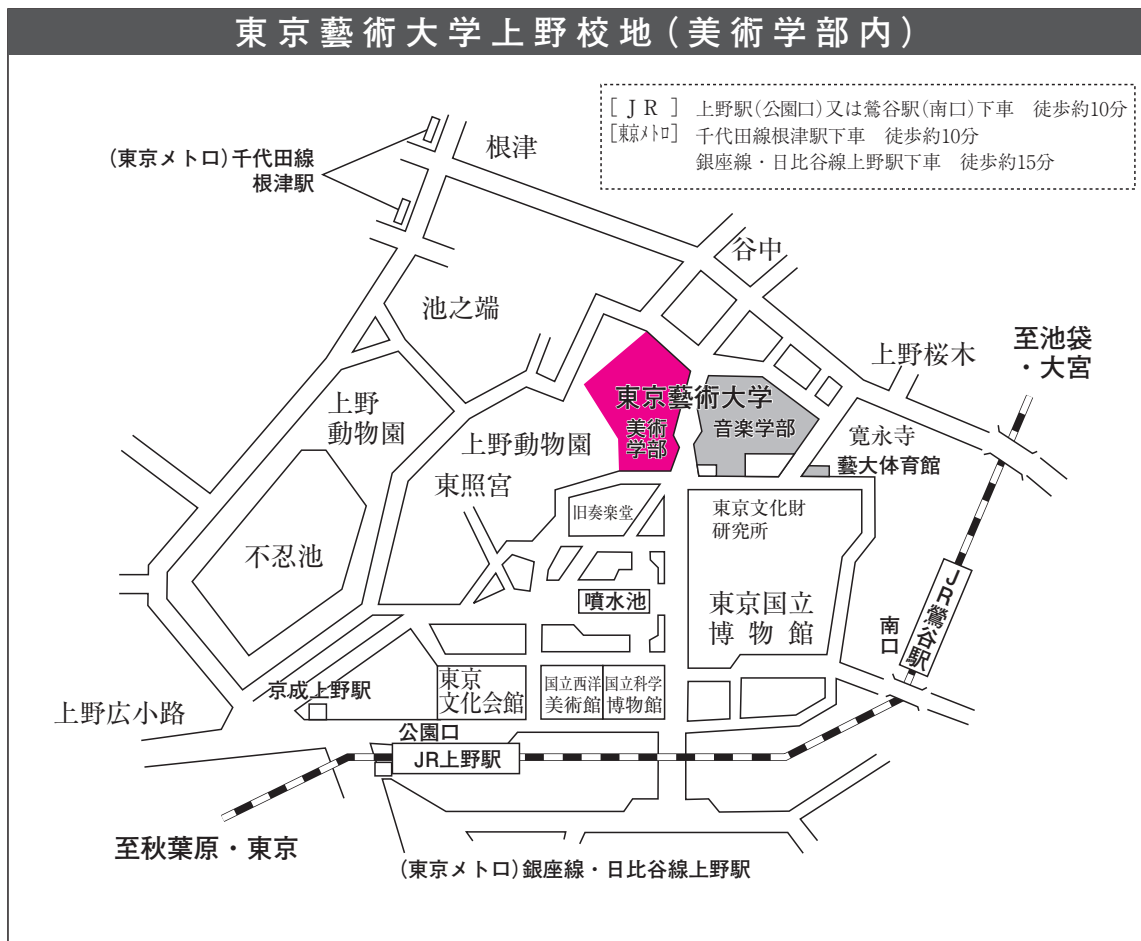
美術学部教務係 電話050(5525)2122

VI 入学試験及び合格者発表

1. 試験場

東京藝術大学美術学部（上野校地）〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

電話050 (5525) 2122



2. 試験科目及び試験日程（本学部の試験は、前期日程で実施します。）

試験科目	試験日程
○実技試験 芸術学科の小論文選択を除き全学科（専攻）に課します。 ○学科試験 芸術学科のみ課します。 ○小論文 先端芸術表現科の小論文選択及び芸術学科の小論文選択のみ課します。	試験は、19～20頁の試験日程表により実施します。 1. 試験日を間違えた場合は、受験資格を失うので十分注意してください。 2. 試験日の選択・変更は、一切認めません。

先端芸術表現科の試験科目について

先端芸術表現科の第1次試験では、素描又は小論文のいずれかを出願等に出願者が選択します。（出願後の変更は一切認めません。）

第1次（素描）2月25日（水）または（小論文）2月26日（木）、第2次（総合実技）3月2日（月）、3日（火）により選抜します。なお、すべての受験者は(1)個人資料ファイル（受験者の活動内容をまとめたもの）を提出しなければなりません。

(1) 個人資料ファイル

A4判ファイル1冊を使用し、20ページ以内に、これまでの自己の活動内容をまとめたもの。以下の①～④の内容を含むものにしてください。受験番号と氏名を明記してください。

- ① 高校時代から現在までの履歴（1ページ以内）
- ② 本科を志望する理由（1ページ以内）
- ③ 本科の志望につながるこれまでの活動紹介
- ④ 入学後に本科で行いたいことの具体的内容

※個人資料ファイル内にCD、DVD等の資料を添付することは認めません。

(2) 提出日時・場所

平成27年2月16日（月）～2月20日（金）郵便（書留速達）又は宅配便による提出のみとし、期間内必着（最終は17時必着）とします。期限厳守

※期間後に到着したものは一切受け付けません。

※提出資料用シールに受験番号を記入し、個人資料ファイルの表紙に貼付のうえ送付してください。

提出資料用シールは、募集要項④の志望学科シール下段にあります。

送付先…〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係

※送付する封筒の表側左端に受験番号及び「先端芸術表現科個人資料ファイル在中」と必ず朱書して送ってください。

(3) その他

提出後の個人資料ファイル、参考資料の差替え、内容訂正等は一切認めません。

なお、個人資料ファイルおよび参考資料は、一切返却しません。

芸術学科の第2次試験について

芸術学科の第2次試験では、鉛筆素描又は小論文のいずれかを出願時に出願者が選択します。（出願後の変更は一切認めません。）なお、最終合格者は、第2次試験の選択科目ごとに判定され、合格者数は、原則として第2次試験の受験者数に応じて比例配分されます。

3. 持参用具

受験当日、次の持参用具を用意してください。(指定した用具以外は持参の必要はありません。)

○絵画科日本画専攻の持参用具について

科・専攻		実技試験		持参用具および注意事項
絵画科	日本画専攻	第1次	鉛筆素描	鉛筆, 消ゴム, 鉛筆削り (画板, 用紙, イーゼル, 定着液は持参の必要はありません。)
		第2次	着彩写生	鉛筆, 消ゴム, 鉛筆削り, 水彩絵具, 筆, 筆洗, 筆ふき, パレット又は皿 (画板, 用紙, イーゼルは持参の必要はありません。)

〈その他の注意事項〉

- ・第1次・第2次試験とも集合場所及び集合時間については19～20頁の日程表で確認してください。
- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。)また、試験時間中は大学で保管することがあります。
- ・試験中に出たゴミ(鉛筆の削りカス等)は各自で持ち帰ってください。

○絵画科油画専攻の持参用具について

科・専攻		実技試験		持参用具および注意事項
絵画科	油画専攻	第1次	素描	素描表現に必要な描画材料・用具一式, 下敷用紙(未使用の木炭紙)(描画材料は鉛筆, 木炭に限ります。) ※木炭紙, カルトン, イーゼルは用意してあります。スケッチブックの持込は禁止します。
		第2次	絵画	絵画表現(素描・油彩)に必要な描画材料・用具一式, 下敷用紙(未使用の木炭紙) (素描の描画材料は鉛筆, 木炭に限ります。) ※木炭紙, カンバス, カルトン, イーゼルは用意してあります。スケッチブックの持込は禁止します。

〈その他の注意事項〉

- ・第1次・第2次試験とも集合場所及び集合時間については、19～20頁の日程表で確認してください。
- ・第1次試験終了後、解散までは1時間を越える時間を要します。
- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。)また、試験時間中は大学で保管することがあります。

○彫刻科の持参用具について

科・専攻		実技試験		持参用具および注意事項
彫刻科	第1次	素描	木炭素描に必要な用具一式, 下敷用紙(未使用の木炭紙), 定着液 (カルトン, 用紙, イーゼルは用意してあります。)	
		素描	鉛筆, コンテ, 未使用のスケッチブック, 消ゴム, ナイフ, 定着液 (画板, 用紙, イーゼルは用意してあります。)	
	第2次	彫刻	未使用のスケッチブック, 筆記用具 (彫刻制作に必要な用具一式は用意してあります。)	

〈その他の注意事項〉

- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。)また、試験時間中は大学で保管することがあります。

○工芸科の持参用具について

科・専攻		実技試験		持参用具および注意事項
工芸科	第1次	鉛筆写生	鉛筆写生に必要な用具一式 (画板, 用紙, イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)	
		平面表現	水性絵具, 筆, 筆洗, 筆拭き, パレット, 鉛筆, 消ゴム, カッターナイフ, 直定規1本(60cm以下), 三角定規1組(30cm程度)	
	第2次	立体表現	鉛筆, 消ゴム, カッターナイフ, 直定規1本(60cm以下), 三角定規1組(30cm程度)	

〈その他の注意事項〉

- ・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用はできません。
- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。)また、試験時間中は大学で保管することがあります。

○デザイン科の持参用具について

科・専攻	実技試験		持参用具および注意事項
デザイン科	第1次	鉛筆写生	鉛筆写生に必要な用具一式、受験番号記入用油性黒ボールペン (画板、用紙、イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)
	第2次	デザインⅠ(色彩)	色彩表現に必要な用具一式(絵具は水性絵具を使用)、鉛筆、消しゴム、 カッターナイフ、直定規(60cm以下)、三角定規(30cm程度)、 コンパス、受験番号記入用油性黒ボールペン (他の用具は用意してあります。)
		デザインⅡ(形体)	鉛筆、消しゴム、カッターナイフ、直定規1本(60cm以下)、 三角定規1組(30cm程度)、コンパス 受験番号記入用油性黒ボールペン (他の用具は用意してあります。)

〈その他の注意事項〉

- ・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。
 - ・電動用具及び他の受験生に迷惑になる用具(音の出るもの、飛散するもの)の使用を禁止します。
 - ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(持ち込んだ際は試験時間中、大学及び専攻学科で保管します。)
- ※上記内容に違反した場合は、失格の可能性があります。

○建築科の持参用具について

科・専攻	実技試験		持参用具および注意事項
建築科		空間構成	鉛筆(描画用)、消しゴム、三角定規(30cm程度一組)、カッターナイフ、はさみ
		総合表現	鉛筆(描画用)、消しゴム、三角定規(30cm程度一組)、カッターナイフ、はさみ

〈その他の注意事項〉

- ・上記の持参用具は配付しませんので各自必ず持参してください。
- ・サークルカッター等の一定の図形を切るためのカッターは禁止します。
- ・その他の必要なものは、本学で用意します。
- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。また、試験中は大学で保管することがあります。)

○先端芸術表現科の持参用具について

科・専攻	実技試験		持参用具および注意事項
先端芸術表現科	第1次	素描	黒鉛筆素描に必要な用具一式 (画板、用紙、イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)
		小論文	鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム ※その他、鉛筆削等、必要なものは用意してあります。
	第2次	総合実技	鉛筆などの筆記具、色鉛筆、はさみ、カッター、直定規1本(60cm以下)、のり

〈その他の注意事項〉

- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。また、試験時間中は大学で保管することがあります。)

○芸術学科の持参用具について

科・専攻	実技試験		持参用具および注意事項
芸術学科	第1次	外国語	鉛筆、消しゴム
		地理歴史	
	第2次	鉛筆素描(石膏像)	鉛筆、消しゴム(画板、用紙、イーゼルは用意してあります。定着液は不要です。)
		小論文	鉛筆、消しゴム

〈その他の注意事項〉

- ・第2次試験は、鉛筆素描・小論文より、あらかじめ入学願書で選択した1科目を受験してください。
- ・携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器の使用を禁止します。(違反した場合は、失格の可能性があります。また、試験時間中は大学で保管することがあります。)

4. 合格者発表

(1) 第1次試験合格者発表

試験日程表に示したとおり、各合格発表日の15時より美術学部構内（上野校地）の掲示板において、受験番号を掲示します。

第2次試験の連絡事項を掲示する場合がありますので、必ず試験日程表に示した日に合否確認を行ってください。（夜間照明がない為、なるべく17時までにご確認ください。）第1次試験に合格しない場合、第2次試験以降は受験できません。また、最終合格発表まで書類手続はありません。

本学ホームページ〔<http://www.geidai.ac.jp/>〕でも合格者の受験番号等を掲載します。試験日程表に示した第1次合格者発表日の学内掲示後（16時頃）に掲載する予定です。

(2) 最終合格者発表

3月13日（金）12時より美術学部構内（上野校地）の掲示板において受験番号を掲示します。最終合格者は、以下のどちらかの方法により入学手続書類を受け取って下さい。

①合格者発表と同時に入学手続に関する書類を12時から16時まで交付します。本学部の「受験票」及び「大学入試センター試験受験票」（私費外国人留学生は「日本留学試験受験票」）を必ず持参して、受け取って下さい。（代理人可）

②16時までに取りに来なかった場合、出願時に提出した宛名ラベルシールに記載されている住所へ、3月13日（金）中に大学から合格者へ入学手続書類を発送します。郵送により入学手続書類を本学へ提出する方については、合格発表時に指示する方法で、3月15日（日）17時までに、入学意思があることを必ず大学に連絡してください。この連絡が無い場合、入学意思が無いものとし、入学を辞退したものとして取り扱います。入学手続方法については入学手続書類を確認してください。

本学ホームページ〔<http://www.geidai.ac.jp/>〕でも、3月13日（金）の学内掲示後（13時頃）に合格者の受験番号を掲載する予定です。入学手続書類等の作成・準備期間が必要となりますので、最終合格者発表日に掲示板で合格確認のうえ、入学手続書類を受け取ること強く勧めます。

【第1次合格者発表及び最終合格者発表における注意事項】

1. 電話などによる問い合わせには一切応じませんので、受験者本人若しくは代理人が必ず確認してください。なお、発表の際は、指定された場所以外に一切立ち入らないでください。
2. 入学定員に欠員が生じた場合、3月28日以降に追加合格を行うので、3月28日から3月31日までの間は、連絡が取れるようにしておいてください。（連絡は大学から行います。受験生からの問い合わせには一切応じません。）
3. 発表開始前後は、本学ホームページにアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は、時間をおいて再度アクセスしてください。

(注) 試験日を間違えた場合は受験資格を失いますので十分注意してください。

試験日程表

学科(専攻)	日程	平成27年2月 16(月)~20(金)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	3月 1 (日)	2 (月)
日本画							(集合8:20) 9:00~16:00 集合場所：絵画棟④	(集合8:20) 9:00~16:00
							鉛筆素描 ＜持参用具＞15ページ参照	
油画			(集合9:00) 10:00~15:00 集合場所：構内各試験場前 (上野校地) 素描 ＜持参用具＞ 15ページ参照				第1次合格者発表 15:00~17:00	
彫刻								
工芸								(集合8:10) 9:00~16:00 集合場所：総合工房棟③ 鉛筆写生 ＜持参用具＞ 15ページ参照
デザイン					(集合8:00) 9:00~16:00 集合場所：絵画棟⑧ 彫刻棟 ⑤各試験室前廊下 鉛筆写生 ＜持参用具＞ 16ページ参照		第1次合格者発表 15:00~17:00	
建築								
先端芸術表現	個人情報 ファイル 提出期間 郵便(書留速達)又は 宅配便のみ・2/20の 17時までに必着 14ページ参照	(集合9:30) 10:30~16:00 集合場所：大学美術館⑥ 素描 ＜持参用具＞ 16ページ参照	(集合9:40) 10:30~16:00 集合場所：大学美術館⑥ 小論文 ＜持参用具＞ 16ページ参照				第1次合格者発表 15:00~17:00	集合場所：大学美術館⑥ 総合実技 ＜持参用具＞ 16ページ参照
芸術学						(集合9:50) 集合場所：中央棟⑥ 10:30~12:00 13:00~14:30 外国語 地理歴史 (英・独・仏より あらかじめ入学 願書で選択した 1科目を受験 /世界史B・日本 史Bより1科目 を試験開始後 選択して受験)		
							＜持参用具＞ 16ページ参照	

(注) 合格者発表は掲示によって行います。(電話等による問い合わせには、一切応じません。)

3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)	8 (日)	9 (月)	10 (火)	13(金)	
	第1次合格者発表 15:00~17:00	(集合8:20) 9:00~16:00 集合場所: 絵画棟(A) 着彩写生 ＜持参用具＞15ページ参照	(集合8:20) 9:00~15:00						最終合格者発表 12:00 入学手続き書類交付
			(集合8:50) 10:00~16:00 集合場所: 絵画棟(A) 絵画 ＜持参用具＞15ページ参照	(集合8:50) 10:00~16:00	(集合8:50) 10:00~16:00				
	(集合8:20) 9:00~16:00 集合場所: 彫刻棟(C) 素描 ＜持参用具＞15ページ参照		第1次合格者発表 15:00~17:00	(集合8:20) 9:00~12:00 集合場所: 彫刻棟(C) 素描 ＜持参用具＞15ページ参照	(集合8:20) 9:00~16:00 集合場所: 彫刻棟(C) 彫刻 ＜持参用具＞15ページ参照				
	第1次合格者発表 15:00~17:00	(集合9:15) 10:00~16:00 集合場所: 総合工房棟(G) 平面表現 ＜持参用具＞15ページ参照	(集合9:15) 10:00~16:00 集合場所: 総合工房棟(G) 立体表現 ＜持参用具＞15ページ参照						
					(集合8:20) 9:00~15:00 集合場所: 総合工房棟(G) デザインI(色彩) ＜持参用具＞16ページ参照	(集合8:20) 9:00~15:00 集合場所: 総合工房棟(G) デザインII(形体) ＜持参用具＞16ページ参照			
		(集合8:20) 9:00~12:00 集合場所: 大学美術館(F) 空間構成 ＜持参用具＞16ページ参照	(集合8:20) 9:00~17:00 集合場所: 大学美術館(F) 総合表現 ＜持参用具＞16ページ参照						
		※一次合格者選抜は行わない							
集合場所: 大学美術館(F) 総合実技 ＜持参用具＞16ページ参照									
	第1次合格者発表 15:00~17:00		(集合9:20) 集合場所: 中央棟(E) 10:00~13:00 鉛筆素描(石膏像) ＜持参用具＞16ページ参照 10:00~12:30 小論文 ＜持参用具＞16ページ参照 鉛筆素描・小論文より、あらかじめ入学願書で選択した1科目を受験。					(12:00)) 5 (16:00)	

集合場所等

1. 受験生は、試験当日、この試験日程表に示した集合時刻・集合場所に直接集まってください。
2. 集合場所が複数に分かれている場合は、試験当日の指示に従ってください。
3. 試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。
4. 休憩時間については、各学科・専攻の指示に従ってください。

◆東京藝術大学上野校地試験場
(取手校地では、一切試験を行いません)



VII 入学手続

最終合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。詳細は最終合格者発表日に交付する書類の説明によります。

なお、手続の際は、「大学入試センター試験受験票（再発行を受けた者は、再発行されたもの）」（私費外国人留学生は「日本留学試験受験票」）の提示を求めますので、必ず持参してください。

1. 手続期間

平成27年3月14日（土）10時～12時、14時～17時及び15日（日）10時～12時、14時～17時

2. 場 所

東京藝術大学美術学部（上野校地） 中央棟 1F会議室（東京都台東区上野公園12-8）

3. 納 入 金

入学料 ……………282,000円〔予定額〕

（注）入学手続終了者が平成27年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しません。

※参考までに、入学手続時には入学料以外に次のような経費の納入が必要になります。

- 古美術研究旅行積立金 90,000円
- 厚生補助助成金 30,000円
- 教材費（入学当初の概算額）

学 科	金 額	教 材 費 内 訳 等
絵 画 科	日本画専攻	約160,000円 東北写生旅行 85,000円 用具用材等購入費 約75,000円 写生旅行費は、原則として入学時に納入します。
	油画専攻	200,000円 カリキュラム実習費、絵画技法史・材料論、那須写生旅行、古美術研究旅行資料購入費等、入学時に全額納入。
彫 刻 科	約290,000円	彫刻用具等の購入費です。 入学時に全額納入。
工 芸 科	200,000円	工芸基礎教材費（実習費、実技材料費、用具購入費、設備維持費、1年次研修旅行費等）。入学時に全額納入。
デ ザ イ ン 科	250,000円	デザイン用具等の購入費です。 入学時に全額納入。
建 築 科	160,000円	製図用消耗品等の購入費です。 入学時に全額納入。
先端芸術表現科	200,000円	那須合宿、IMA演習・IMA実技等の教材費です。 入学時に全額納入。
芸 術 学 科	33,000円	実技材料購入費及び研究旅行旅費です。 入学時に全額納入。

○杜の学生会費（同窓会費） 40,000円（入会金及び10年分会費）

※外国人留学生は会費免除とします。

- 学生教育研究災害傷害保険料 3,300円（4年分）
- 学研災付帯賠償責任保険料 1,360円（4年分）

※授業料（前期分）……………267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

- （注）1. 在学中に授業料改定が行われた場合、改定時から新授業料が適用されます。
2. 前期分または年額（前期および後期分）のいずれかにより納付することができます。
3. 4月中旬に保証人宛に郵送される振込依頼書により、4月末日までにお支払いください。

4. 主な提出書類

誓約書 ……………1通（本学部所定の用紙）

卒業証明書 ……1通（平成27年3月卒業見込で受験した者のみ。）

（注）カラー写真3枚（縦4cm×横3cm、無帽、上半身、正面向）を用意してください。

5. 留意事項

- (1) 上記1の入学手続期間内に入学手続をしない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (2) 他の国公立大学に入学手続をした者は、これを取消して本学部の入学手続を行うことはできません。
- (3) 本学部に入学手続を行った者は、これを取消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

6. 入学料・授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度があるので、希望する者は、入学料・授業料の納入前に、下記の申請要件を確認のうえ、所要の手続を行ってください。

（納入後の各種申請は出来ないので注意してください。なお、入学料免除については申請要件を満たしても免除されるとは限らないこと、及び授業料免除についても申請しても不許可となる場合があることから、入学料・授業料納入の準備は事前に十分に行っておいてください。）

免除・猶予の申請要件は次のとおりです。

(1) 入学料免除

- ① 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
- ② ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(2) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により入学料の納付期限までに入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付期限までに納付が困難であると認められる場合
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合

(4) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により授業料の納付期限までに納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合

なお、上記申請要件に不明の点がある場合は、学生支援課（TEL 050-5525-2069）に照会してください。

7. 入学手続に係る郵送による受付について

郵送による入学手続書類の到着期限は3月19日（木）です。

8. 藝心寮（学生寮）について

(1) 申込方法

運営会社より指定の申込用紙をお送りしますので、下記電話番号へご連絡ください。

なお、合格発表前に予約をすることができます。

(2) 申込期間

- ① 合格発表前予約の申込期間 平成27年1月5日～2月28日
- ② 合格後の申込期間 平成27年3月14日～3月15日
（締切後も、空室がある場合は、随時受け付けます。）

(3) 運営会社（問い合わせ・資料請求）

学生マンション総合案内センター 東京駅前センター
株式会社毎日コムネットレジデンシャル 東京駅前店
フリーダイヤル0120-964-067

藝心寮に関する情報

■ホームページアドレス <http://www.geidai.ac.jp/life/welfare/geishinryo>

9. その他

奨学金等については、最終合格者発表日に別途案内します。

《受験に関する問い合わせ先》 東京藝術大学美術学部教務係
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 電話050(5525)2122

■ホームページアドレス <http://www.geidai.ac.jp/>

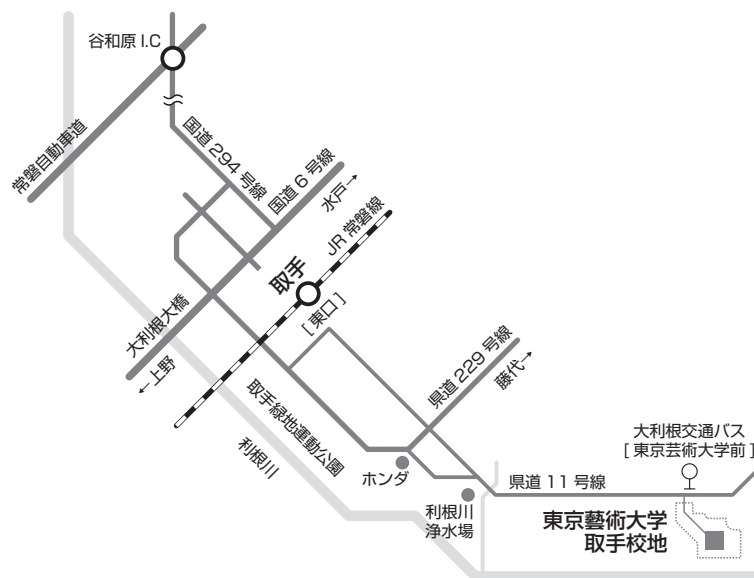
■本学の取手校地キャンパス

本学のキャンパスは、「上野校地」、「横浜校地」、「千住校地」の他に、「取手校地」があります。絵画科（日本画・油画専攻）、彫刻科、工芸科、デザイン科、建築科の各1年次は、取手校地で授業を行います。

なお、先端芸術表現科については、入学から卒業時まで取手校地で授業を行います。

[取手校地所在地]

〒302-0001
茨城県取手市小文間5000



[交通機関]

JR取手駅（JR上野駅から常磐線で約40分）東口から、大利根交通バスで約15分「東京芸大前」下車

※取手校地では入学試験を行いません。

お知らせ

◎入試情報の開示について

美術学部入学試験の個人成績を受験者本人の申し出に限り開示します。申込方法等は次のとおりです。

1. 申込方法

○受験者本人が来学する場合

募集要項巻末の①「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、②本学受験票（コピーは不可。ただし、本学入学者は学生証）、③返信用封筒（長形3号 [12cm×23.5cm] 封筒に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、**392円分の切手**を貼付したもの）の3点を持参のうえ来学し、美術学部教務係で申し込んでください。（後日「簡易書留郵便」で送付します。）

○郵便で開示願いをする場合

居住地が遠隔地である等の理由で来学できない場合は、郵便での請求を受け付けます。

募集要項巻末の①「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、②本学受験票（コピーは不可。ただし、本学入学者は学生証のコピーで可）、③返信用封筒（長形3号 [12cm×23.5cm] 封筒に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、**392円分の切手**を貼付したもの）の3点を東京藝術大学美術学部教務係宛に簡易書留で郵送してください。（後日「簡易書留郵便」で送付します。）

2. 申込期間

○受験者本人が来学する場合

平成27年6月1日（月）～6月30日（火）

平日午前9時00分～午後4時30分（昼休み時間の午後0時30分～午後1時30分を除く）

○郵便で開示願いをする場合

平成27年6月1日（月）～6月30日（火）の消印のみ受け付けます。消印が期間前・期間後のものは無効となりますのでご注意ください。

※開示願受理後、通知書送付については平成27年7月下旬の一括発送とします。

※返信用封筒には、7月下旬に必ず受け取れる住所を記入してください。

3. 開示内容

(1) 当該年度（平成27年度）入試の個人成績のみを開示します。

(2) 個人成績を得点又は段階評価で開示します。なお、学科によっては評価を2段階で示す場合もあり、合否判定と2段階評価が直接結びつくことがあります。

◎個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

1. 利用目的について

- (1)合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2)入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3)入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4)入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5)入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1)上記1.(1)～(5)の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2)国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3)本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ①音楽教育振興会（音楽学部の教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
 - ②杜の会（美術学部同窓会）
 - ③同声会（音楽学部同窓会）
 - ④東京芸術大学生生活協同組合

◎平成27年度東京藝術大学美術学部建築科入学者選抜（一般入試）の実施日程の一部変更について

26年度入試（変更前）

個別学力検査等	
日 程	
3/5	空間構成
3/6	一次合格者発表
3/8	総合表現

27年度入試（変更後）

個別学力検査等	
日 程	
3/5	空間構成
3/6	総合表現
※一次合格者選抜は行わない	
※出題科目は変更なし	

→

◎平成28年度からの東京藝術大学美術学部デザイン科及び芸術学科入学者選抜（一般入試）の一部変更について(予告)

1. 美術学部デザイン科入学者選抜（一般入試）が、次のように変更されます。

実技検査における一次選抜「鉛筆写生」が選択制となります。

一次選抜「鉛筆写生」は下記2つのいずれかを出願時に選択すること。

1) 石膏像デッサン

「石膏像を中心としたモチーフを描写する」

2) 構成デッサン

「設定されたモチーフ（実物に限らず、想定のもちーフも含む）を自由に構成して描写する」

問題例や作例を東京藝術大学デザイン科ウェブサイトアップしています。

詳細はそちらをご覧ください。http://design.geidai.ac.jp

2. 芸術学科の個別学力検査は以下のとおり変更されます。

<下線付きの科目は平成28年度入試から新指導要領に対応した出題科目>

個別学力検査等の教科・科目名	
地理歴史	世界史B, 日本史B から1科目
外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ), ドイツ語, フランス語 から1科目
実技検査	鉛筆素描(石膏像), 小論文 から1科目(出願時に選択)

(注) 外国語の出題にあたっては、旧教育課程(平成11年3月文部省告示)を履修した高等学校卒業業者等に対して不利にならないよう配慮する。

※ 芸術学科を除く全科においては、新高等学校学習指導要領に係る科目変更はありません。

◎平成28年度東京藝術大学入学者選抜（一般入試）における出題教科・科目について(予告)

平成25年度から実施される新高等学校学習指導要領による平成28年度大学入試センター試験利用教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等については、次のとおりとします。

なお、内容は現時点のものであり、今後変更する可能性がありますので、東京藝術大学ホームページ等における発表にご注意ください。

平成28年度大学入試センター試験で受験を要する教科等

【美術学部】

学 科 名	大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名		受験を要する教科・科目数
絵画科 日本画専攻	国語	「国語」	3教科3科目 又は4科目
	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 } から1科目	
	公民		
	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」, } から1科目	
理科	「簿記・会計」、「情報関係基礎」 } から1科目 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は, 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目		
絵画科 油画専攻	国語	「国語」	3教科3科目 又は4科目
	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 } から1科目	
	公民		
	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」, } から1科目	
理科	「簿記・会計」、「情報関係基礎」 } から1科目 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は, 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目		

彫刻科	国語 外国語 地理歴史 公民 数学 理科	「国語」 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 から1科目 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目	から1又は 2科目 [注]	3教科3科目 又は4科目
工芸科	国語 外国語 地理歴史 公民 数学 理科	「国語」 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 から1科目 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目	から1又は 2科目 [注]	3教科3科目 又は4科目
デザイン科	国語 外国語 地理歴史 公民 数学 理科	「国語」 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 から1科目 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目	から1又は 2科目 [注]	3教科3科目 又は4科目
建築科	国語 数学 外国語 地理歴史 理科	「国語」 「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」 の2科目 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目		5教科6科目
先端芸術表現科	国語 外国語 地理歴史 公民 数学 理科	「国語」 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 から1科目 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目	から1又は 2科目 [注]	3教科3科目 又は4科目
芸術学科	国語 地理歴史 数学 理科 外国語	「国語」 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 から1科目 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から2科目 又は、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目 「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	から3又は 4科目 [注]	3教科3科目 又は4科目

[注] 理科の選択科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目の中から2科目、又は、物理、化学、生物、地学の4科目の中から1科目のいずれかとする。ただし、建築科志願者は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を選択解答できない。(平成27年度入学選抜要項から変更したので注意すること)

○旧教育課程履修者に対する経過措置

平成21年3月に告知された高等学校学習指導要領（「新指導要領」）に対応した平成28年度大学入学者選抜に係る大学入試センター試験では、旧教育課程履修者に対する経過措置は講じない。

ただし、平成28年度大学入試センター試験から出題されないこととなった「工業数理基礎」については、平成28年度大学入試センター試験に限り、旧教育課程履修者のための出題科目として残される。

なお、新教育課程履修者は「工業数理基礎」を選択解答できない。

（科目選択の方法）

「工業数理基礎」は、数学②において出題する「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」の4科目と合わせて、計5科目のうちから1科目を選択解答する。

（注）

新教育課程履修者	①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に平成25年4月に入学し、平成28年3月卒業見込みの者 ②中等教育学校の後期課程に平成25年4月に進級し、平成28年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 ※高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を平成28年3月卒業見込であるが、入学は平成25年3月以前の者など、上記に該当しない者

東京藝術大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内

⚠ お申込みの前に お申込みの際に、振込依頼書に印字されている整理番号(5桁)の入力が必要です。

整理番号メモ (5桁)				
----------------	--	--	--	--

下記のコンビニエンスストアの端末にて払い込みができます。

セブン-イレブン マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。

学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi MINI STOP Loppi

<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスマニュアル**」よりお申込みください。

「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニ。 FamilyMart Famiポート

<http://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。

申込・請求
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

カルワザステーション

<http://www.circleksunkus.jp>
最寄りの「サークルK・サンクス」にある「カルワザステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。

「学び・申込」
↓
各種(入学検定料等)のお支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券/受付票**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

コンビニのレジでお支払いください。

- 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi, Famiポート)または「受付票」(カルワザステーション)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**
- お支払い後は「取扱明細書」(マルチコピー機、カルワザステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi, Famiポート)を受け取ってください。

※お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できませんのでご注意ください。
※お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなりますのでご注意ください。
※すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

■全コンビニ共通	
払込手数料	入学検定料が5万円未満 432円

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、学生募集要項の指示に従って、所定の欄に貼りつけてください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

切り取った「収納証明書」を「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」の所定欄に貼る。

封筒に必要書類を入れて、郵便局から郵送にて出願。

【入試に関するお問合わせ先】 東京藝術大学
美術学部教務係 TEL 050-5525-2122 / 音楽学部教務係 TEL 050-5525-2309 / 映像研究科教務係 TEL 050-5525-2671
(受付時間) 月曜～金曜 9:00～12:30 13:30～16:30 ※土曜・日曜・祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

No.

平成27年度東京藝術大学入学試験個人成績開示願

平成 27 年 月 日

東京藝術大学 御中

私が受験した貴大学の入学試験成績をお知らせ願います。

受験学部等： 美術学部 科 専攻

受験番号： _____

氏名： _____

住所： 〒 _____

電話番号： _____ () _____

携帯(持っている方)： _____ () _____

- (注) 1. 募集要項23頁の「入試情報の開示について」を熟読のうえ、お申し込みください。
2. この書類(開示願・通知書)の下線部____すべてに油性黒ボールペンで記入してください。
3. この書類は、すべて受験者本人が記入してください。
4. 開示願の受付は、平成27年6月1日(月)～平成27年6月30日(火)の期間とします。申込期間前・期間後の申請は無効となりますのでご注意ください。
5. 開示願受理後、通知書送付については平成27年7月下旬頃の一括発送とします。

----- (切り離さないでください。この点線より下の下線部にも記入してください) -----

No.

平成27年度東京藝術大学入学試験個人成績通知書

平成 27 年 7 月 日

受験学部等： 美術学部 科 専攻

受験番号： _____ 氏名： _____ 殿

あなたから願い出のあった入学試験成績は、別紙のとおりです。

東京藝術大学美術学部

切り取り線

学生募集要項の請求方法 (いずれも大学案内付きです。また、要項代は無料です。)

1. テレメールで請求する方法 (インターネット・自動音声応答電話)
 インターネット (携帯電話・パソコン) または電話をご利用下さい。



インターネット(携帯電話・パソコン)の場合		自動音声応答電話の場合	
http://telemail.jp 携帯電話各社, パソコンとも共通アドレスです。		I P 電 話	050-8601-0101
QRコード ※対応する携帯電話で読み取れます。			

※IP電話:一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です。

美術学部学生募集要項 資料番号 542052 をダイヤルしてください。

あとは音声ガイダンスに従ってください。発送開始後は、通常2, 3日程度で手元に届きます。(郵送料金の請求書が同封されます。)

※本学ホームページ入試案内(資料請求) (<http://www.geidai.ac.jp/admission/data/request>) のテレメール表示画面からも請求できます。

2. 郵便局で請求する方法 (10月より案内開始)

最寄りの郵便局に設置されている「国公立大学・短期大学および通信教育課程, 大学校募集要項(願書)請求申込書」(郵便局用願書請求カタログ) に必要事項を記入し, 郵送料400円と振込手数料120円を支払い, 申し込んでください。届くまでに1週間以上かかる場合もありますので, 日数に余裕をもって請求してください。

3. 本学に請求する方法

- イ. 本学まで来られる場合

第1守衛所(美術学部正門)で配付します。(請求部数の多い場合または質問のある人は, 美術学部教務係に申し出てください。)

- ロ. 郵便で請求する場合

11月上旬から申し込みを受け付けますので, 自分の郵便番号・住所・氏名を角型2号封筒(24.0cm×33.2cm)の大きさの返信用封筒に記入し, 400円切手を貼り, 折りたたんで定型封筒に入れ送付してください。発行次第返送します。(下図を参照してください。速達の場合は, 380円切手を加算してください。)

(美術学部学生募集要項請求と朱書してください。)

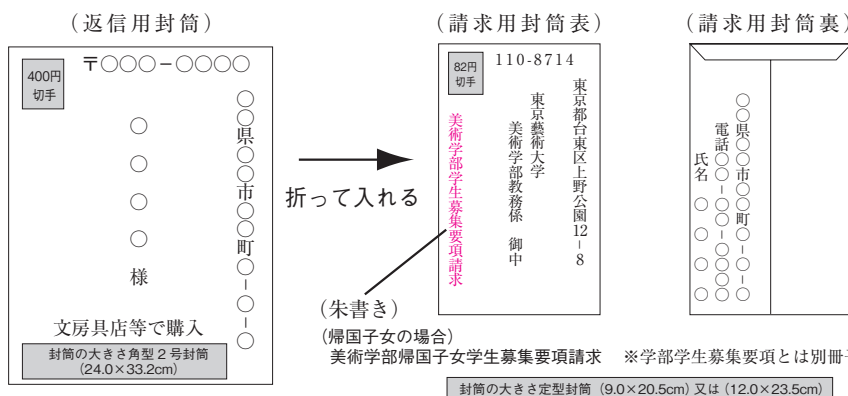
- ハ. 海外から請求する場合

320g 料金相当の国際返信用切手券を同封のうえ, 請求してください。

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部教務係

記入方法等の説明図



※美術学部先端芸術表現科の帰国子女入試の学生募集要項を請求する場合は上記の1. 2. (郵便局・テレメール)での請求はできません。直接本学に請求してください。

東京藝術大学学生募集要項
 (美術学部)
 平成26年11月発行
 東京藝術大学美術学部

東京藝術大学への各種問い合わせは、次により行ってください。

○入試案内 ホームページアドレス

<http://www.geidai.ac.jp/admission>

○入学者選抜等

美術学部教務係…………… (☎050-5525-2122)

電話による問い合わせの場合は、

月曜日から金曜日(ただし、土曜・日曜・祝祭日は除く。)

9時00分～12時30分、13時30分～16時30分

※やむを得ない場合を除き 志願者本人が行うこと。